

## プロジェクト報告書

団体名 八王子セブンクラブ

### ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

### 1. プロジェクト名

精神障がい者がスポーツ活動を通じて、社会復帰を目指す事業。

### 2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

精神障がい者が競技として行なうスポーツ活動の場は、東京都においては全くなく、病院のデイケアや施設のプログラムの一環としてレクリエーションによる参加型活動でしかありません。全国障害者スポーツ大会のように結果が評価される大会を目指し、競技型のスポーツとして活動できる場を作るため、また他府県で活発に活動しているチームとの交流や講師を招いての技術指導により技術の向上を目指したいと当事者の声から発案されました。

### 3. プロジェクトの内容 300文字まで

競技スポーツとして、技術向上のため講師による技術指導を受けること。  
他府県で障がい者スポーツを活発に行なっているチームとの交流の場を持ち、合同練習や練習試合、交流会などを通して、他府県チームの取り組みや練習方法、同じ目的を持つ者同士の悩みや相談の場として、今後のチーム活動にも生かせるような体験を持ち帰ります。また他府県へ遠征する事は、公共の交通機関を利用したり宿泊するなど、精神障がい者が生活上課題としている事が多くあり、このような障がいを克服するための訓練の場としても活用します。  
一年間のプロジェクトをやり遂げることを体験し、自信を持つ事ができた時に、社会復帰への一歩となる事を期待します。

### 4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

社会復帰という最終目標に向かって、このプロジェクトを行なうことで、個々に明確な課題が浮かび、その課題に対する手段が分かってきます。競技スポーツを通し、目的を持つこと、課題を知ること、手段を考え実行する、という過程を意識して取り組んでいきます。  
そして、毎年行われる関東ブロック大会に向けて、東京都選手団が結成され、東京都全域から選抜された選手約30名のうち、八王子セブンクラブからは14名の選手が選ばれました。このプロジェクトにより数多くの大会を経験が出来たことが、選抜された裏付けとなったと思います。

### 5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

この度のプロジェクトにより、年間を通して競技スポーツに取り組み、技術指導を受け、多くの大会へ参加できたことで、数名の当事者は東京都代表選手として活躍するまでになりました。選ばれた選手は自信と責任感を持ち、それ以外の選手も東京都選抜選手という新たな目標に向かって、さらなる意欲向上、活動への積極的な参加が増えるという傾向がみられ、同時に就労意欲が高まり、社会復帰施設での活動も確実に増えていきました。スポーツ活動が、社会復帰へつながっていくと確信し、貴プロジェクトからのご賛同に心から感謝しております。

### 6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり・特になし

